1 //	~ C				十汉叶仙人	יו ם ניי	学切学未可		ı				(13)	(1) 1)
会計名 般会計 地区防災対策事業											担当		E活安全部	
	一般	会計	₺	地区际	新兴兴 重	業					担当	á課 危	5機管理課	
款		項 [د روا چيا ٿا	火小水子	· *					担当	4係 以	5災係	
9		1 -	4											
		総合	計画	分野	福祉安全	全								
			体系	基本施策										
Р		7000	· PT·ZIV	施策の内										
L A N	A 事 業 概 要		∃	通して、		意識の高	炎訓練等の活 高揚を図り、ī		主たる内容	〇講師 〇災害	等の派 時 院 際 に 受 防 防 防 防 防 防 防 防 防 防 防 防 防 防 防 防 防 防	用する井 活動支援 災施設整	戸の水質検査 のための補助 備事業 4 整備事業 4	克 力金 4/5 4/5 4/5
画		位 [関連計i	画 刈谷	市地域防災計	†画								
		位置づけ	長拠法:	介 刈谷	———— 市自主防災事	 【業補助	金交付要綱							
\vee			象者		(自主防災会				事業期間	TT =		E度 ~		
											ΚΙΟ Ξ	F及 ~		
		実	施方法			口指定	!管理 ■補助]・助[或 □その化	<u>t</u>				
				年度実績			3年度実績			9年度実統			30年度計画	
		23 • 地区	3地区 [自主]	事業補助金 11,664, 方災訓練 39回 7,	000円 ・地	22地区 2区自主	事業補助金 11, 256, 00 防災訓練 44回 9, 96		・地区自主院	12, 35	7, 000円] 23 ・地区	E 防災事業補 B 地区 13,0 E 自主防災訓 B 地区 46回)00, 000円 東
	B 地域が独自に立案する目の高揚が図られ、個人や地きた。													
	業実	鲤	題	の状況を終	紹介するなど、	自主防	れぞれに内容を 災会間の情報交	換を進	並める必要があ	うる。				
	績	U.A.		I			ることから、同 が求められてい		「報交換を行う	必要があ	る一方、	補助利用	が増加している	るため、予算
	帜						0.4K07.040.C0.	· ර _්		実績値	直		目標	票值
О				Ŧ	指標名称(単	型位)			27年度	28年		29年度	30年度	32年度
٨		活動		防災訓練	参加者数(人	()			7, 213		965	9, 037	8, 500	9, 000
\wedge		指標												
実		指標し他市との							<u> </u>	1	1		<u> </u>	<u> </u>
施		比較検証												_
V		単位:千円 27年度 (決算)				2	28年度 (決算)		9年度 決算)	30年			29年度事業費内訴	7
		1-11	事業費	1	12, 8	376	12, 646		14, 950	15	5, 198	報償費		949, 993 円 184, 000 円
	C	財	特定	三財源		0	0		0		0	需用費 役務費		225, 410 円 3, 620 円
	事業	源	一般	財源	12, 8	376	12, 646		14, 950	15	5, 198	委託料 使用料及		324, 023 円 55, 940 円
	ま コ	業 職員人件費 ② 8,226		226	11, 332		13, 570	12	2, 479		補助及び	357,000 円		
				23, 978		28, 520	27	7, 677						
	全体事業費(単位:千円) 0						29年度特定	E財源名和	尓					
	建設 29年度までの累積事業費 0 21年度以降の東業専用3 0													
		業 31年度以降の事業費見込				込	0							

' '/	火こ	り十段	(平成と9年及評価)刈台中事務制	ソート		(水工・乙)								
	会	計名				担当部	生活安全部							
	一般	会計	地区防災対策事業			担当課	危機管理課							
款	7	項目	地区防火州朱平朱			担当係	防災係							
9		1 4												
			各視点からの評価			評価の理	曲							
С		必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	資機材や備蓄品等を	購入する際、	そっており、自主防災会が自分たちの地域では何が ・見極めながら購入計画を								
Н		効率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	高い			、地域の特性などの各自]することで、効率的な予							
E C	D 内 部	妥当性	・市が主体となって実施する	高い	域の防災活動に必要	な防災施設、 強化を図ると	が災体制の充実のため、地 防災資器材の整備を支援 : しており、本事業は、こ							
K へ 評	評価	施策への貢献度	, ・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果 など	域の防災力の強化を	図ると考えて を整えること	「民の防災意識の高揚と地 ∵いる。 ∷により、災害発生時の被								
	●													
価 >	目王防災会沽動補助金の利用は年々増加しており、さらに自治連合会勉強会など、各地域の情報父換も進む状況に													

	会	計名									担当	部	主活安全部	
	_	会計	\	壁難所	看 板頂	新事	業				担当		仓機管理 課	
款		項 [<u> </u>	巴大正171~		(A) T					担当	4係 が	仓機管理係	
9		1	4											
		総合	計画	分野		上安全								
			体系	基本施制										
Р				施策の内		(意識の		l. 1-			`'应 ## 言C	手七の1	共立が記案ナ	はの赤面
							≝い、避難施設ご。 ₹示し、かつ外国。					有板の人 看板の設	.替及び設置方 :置	はの変更
L							順次更新する。			27年	度 1	避難所		
	Α	E	∃						ì	204			管理事業にて	実施)
Α	事		_						主たる内容	28年29年	·度 13 :度 12	避難所 避難所		
									る内		度 12			
Ν	業	É	的						容					
\wedge	概													
	要													
計		/- E	1日/井三上	L T										
画		賞	関連計											
\vee		日 村	艮拠法	令										
·		対	才象者						事業期間	1		~		
		実	施方法	口直		託 口打		・助反	【 □その代	<u>t</u>				
				7年度実績			28年度実績			9年度実統			30年度記	+面
				1/2////		避難所	所看板の更新		 避難所看 			• 避 美	性所看板の更新	
							13避難	所		12	避難所		1	2避難所
					-									
	В			計画に	ひって	生別の言	表記など新たな基準 表記など	に適合	した評難所利	長坂に 再新	オスニリ	<u> </u> レができた		
		ьť	果	川岡にん	п	くロカリリンタ	又心なこ初にな至于		した歴報が作	1以に文材	9 0 0 0	_ 13. C = 12	- 0	
	事	13X	· 木											
	業													
D	実	1 9	題											
	績	UA*	· NZ											
	小 貝			<u> </u>	V 1 = - 1-	/W/// >				実績値	直		目標	票值
Ο				Ŧ	指標名称	(単位)		-	27年度	28年		29年度	30年度	32年度
		活動		新看板更	新進捗率	(%)					6. 8	68. 4		100.0
\wedge		指標									0. 0	00. 4	100.0	100.0
		指標												
実		扫标												
			との											
施		比較	検証											
			 単位:	エロ	27	年度	28年度	2	9年度	30年	度		29年度	
\vee			= 四・	113	(決	算)	(決算)	()	決算)	(予算	Į)		事業費内部	
		1	事業費	1		0	1, 166		1, 899	2	2, 100			398, 640 円 398, 640 円
	С		#共宗]財源		0	0		0		0	而用其	1, 0	30, 040
	事	財					_							
		源	一般	段財源		0	1, 166		1, 899	2	2, 100			
	業	職	員人件	費 ②		0	782		1, 706		936			
		総重	 業毒 <i>(</i>	(1)+(2)		0	1, 948		3, 605		3, 036			
	ス	1 July 3				-								
	۲	建		体事業費			0	2	29年度特別	E財源名村	A)()			
		建設事業	2	9年度まで	の累積	事業費	0							
		業	3	1年度以降	の事業 第	貴見込	0							

		計名					担当部	生活安全部
		会記	_	避難所看板更新事業			担当課	│ 危機管理課 ├────────────────────────────────────
彭	_	項	目				担当係	│ 危機管理係 ├────────
9		1	4					
				各視点からの評価			評価の理	
С		必	要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	普通	日常から地域住民や	通行者へ災害	i所看板を設置することは、 発生時の避難所を周知啓]上を図るために必要であ
Н		対	率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	普通		ことが少なく	位置を低くすることで、 なり、破損による交換頻
E C	D 内 部	妥	当性	・市が主体となって実施するべき事業であるか・総合計画との整合性 など	普通	避難所は、市で指 行う必要がある。	定をしており	、避難所の適切な周知を
K へ 評	評価		乗への 献度	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果 など	普通		ため、災害発	『種別ごとの避難所の周知 『生時に迅速、円滑な避難
				今後の方向性□拡充	■現状維持	詩 □改善・効率化 〔	□縮小 □終	期設定 口休止・廃止
一			平成:	3 O 年度まで継続して、避難所看板を順	次更新して	こいく。		

		· · · ·	<u> </u>	1 // 2 0		, , , , ,		1 100 2	'				(13	2017
	会	計名									担当	当部 生	活安全部	
	一船	设会計	1	ン田 ≢±i	所整備	車業					担当	5課 危	尥機管理課	
款	T:	項 E	3 7	기벡하	が発掘す	尹禾	•				担当	当係 防	5災係	
9		1 2	2											
		/// A	=1-	分野	福祉多	安全								
		総合		基本施施										
		施策	体糸	施策の内		本制の	 充実							
Р)移転等を行い、:	 消防		〇詰剤	f建設工	 .事		
				団活動の	D拠点であ	る分団	詰所を整備し、			角	第16分団	(築地地		
L				団活動の	の充実を図	る。				角	第18分団	(今岡地	区)	
	А	E	3						主					
А	事								たっ					
	ү ц								主たる内容					
Ν	業	É	勺						容					
\wedge	概													
	要													
計		и в	日本まし											
画		賞 —	関連計											
\vee		f 村	艮拠法:	令										
•		文	象者	消防	団員				事業期間	当		~		
		宝柱	 施方法	■直				h . Вль	サ ロその(<u> </u>				
		<i>X</i> 1.				, ,,		יונעד נ			√ 主		20年度	上面
			21	'年度実績		======================================	28年度実績 设計委託 (第16分	· []		9年度実 T 東 (学) . ID =±	30年度記	
						第18分			・旧詰所解体工事(第16条				仍以修工事	(第10万四)
							建設工事(第16分	·団)						
						語所敷 団)	牧地造成工事 (第	18分						
		U)				[11]								
	В			第18分[団詰所を移転	云・新翁	とした。また、旧第	16分団	詰所の解体を	を行った。		•		
	事	成	果											
	業													
D	実	課	題											
	績													
					指標名称(、田子ノ				実績	値		目標	票値
0				1	伯综合协(.半四ノ			27年度	285	F度 2	29年度	30年度	32年度
\wedge		指標												
		指標												
実		1017												
		他市												
施		比較検証												
-		,			27年	度	28年度	2	9年度	301	王度		29年度	
\vee		<u> </u>	単位:	十円	(決算		(決算)		決算)	(予算			事業費内訴	7
		3	事業費	<u>(1)</u>	(3.43.1	0	51, 262		38, 269		3, 674		計 38,2	268, 720 円
	0	7	于未只 ———				01, 202		00, 200		0, 074	工事請負		171,520 円
	С	財	特定	財源		0	0		0		0	│ 貝担金、 │ 交付金	補助及び	97, 200 円
	事	源	to			0	51, 262		38, 269		3, 674	∠ 11 ±		07, 200]
	業	源	גע <i>ו</i>	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			31, 202		30, 203		3, 074			
		職員	員人件	費 ②		0	1, 954		1, 706		1, 404			
	総事業費 (①+②)		0	53, 216		39, 975		5, 078						
	ス	心子之	_				·							
	全体事業費(単位:千円)				0	2	29年度特別	定財源名	称					
					0									
	望 29年度までの累積事業費 ※ 21年度以降の東業費目2													
		業 31年度以降の事業費見込			見込	0								

		計名 社会計				担当部担当課	生活安全部 危機管理課
款		項目	分団詰所整備事業			担当係	防災係
9		1 2					
			各視点からの評価			評価の理	油
С		必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	高い			そのため老朽化した木造の 行に立替える必要がある。
Н		効率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	普通	詰所を整備するこ 効率が向上した。	とにより、消	肖防団の活動の安全性及び
E C	D 内 部	妥当性	・市が主体となって実施する べき事業であるか・総合計画との整合性 など	高い	消防団は市の組織でする必要がある。	ごあり、活動:	拠点である詰所は市が整備
K へ 評	評価	施策へは	■ ● 日標详以.皮	普通	詰所を整備するこ 効率が向上した。	とにより、消	対防団の活動の安全性及び
価			今後の方向性 ■拡充	□現状維持	専 □改善・効率化 〔	□縮小 □終	期設定 口休止・廃止
100		平成	30年度には旧18分団詰所の改修を行う	計画となって	こいる。		

1 />	<u> </u>	$\overline{}$		1 /24 2 0	ווטארד	ш/ /ос		- ш	Į.				<u> </u>	3.24 1 /
会計名											担	当部	生活安全部	
	——————————————————————————————————————					転数 借	重				担	当課	危機管理課	
款]	項 [3 12	カシベル	田石戶	ᇀᄑ	于木				担	当係	防災係	
9		1	4											
		総合	計画	分野		业安全								
			体系	基本施										
Р				施策の内		炎体制の		1-0			. 	叶巛会庄7	± 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
L A N ^	A 事 業 概 要		∃	いす でるま災害 防災に は に は の に は の の の の の の の の の の の の の	正し、必 北・中 場に、拠 D地域防	要物品に ・南的な 点拠点を 備蓄倉庫	避難所の備蓄品に 」A 跡蓄を がは がは がは がは がは がき がき がき がき がき がき がき がき がき がき	購入 し 置 と も	主たる内容	〇防	i災備蓄 'ーラー	防災倉庫 寛東 京東 京 京 で で で で で で で で で で で で で		品追加購入
		位	関連計	面 刈八	市地域防									
画		賞			1117675(1)	」 及前画								
\vee			艮拠法											
		Χ̈́	象者	市民					事業期間	引 <u>·</u>	平成 2 3	3年度 ~	· 平成29年	<u></u>
		実	施方法	■直	営■委	話 口指	旨定管理 口補助	り・助原						
		10.4 H		年度実績			28年度実績			9年度			30年度	計画
		• 備著 • 食料	まる はまり はっこう はいしょう はいしょう はいしょ しゅうしん はいしょ しんしょ しんしょ しんしょ しんしょ しんしょ しんしょ しんしょ し	蒈保存水、	4箇所		§幹防災倉庫設計 §幹防災倉庫建設		· 食料、備蓄品追			竹寺		
	В			備蓄品の	の追加購え	<u> </u> 入により、	より多くの被災者	の要望	<u> </u> ‼に対応でき・	るように	なった。	l		
	事	成	果											
	業													
D	来実績	課	題				ロに伴い、実際に使 情蓄品等更新計画に				、適切(こ管理する!	必要がある。ま	た、保存期限
	禎									実統	責値		Т	 標値
0				}		(単位)			27年度	_	年度	29年度		32年度
٨		活動		食料の計	画に対す	る充足率	图 (%)		68. 1		68. 1	100.	0 —	_
\wedge		<u>指標</u> 活動 指標	備著	飲料水の	計画に対	する充足	[率		62. 5	5	62. 5	100.	0 —	
実施		他市	との検証							1				
			単位:	I Im	27	年度	28年度	2	9年度	30)年度		29年度	
\vee			≠ 117 ·		(決	:算)	(決算)	((決算)	亡)	S 算)		事業費内	
		-	事業費	1		54, 837	65, 155		37, 700		C	」需用費	36,	700, 224 円 511, 360 円
	C	財	特定	財源		3, 333	0		6, 666		C	備品購	計入費 1 ,	188,864 円
	事	源	一般	財源		51, 504	65, 155		31, 034		C			
	業コ	職	員人件	費 ②		9, 010	5, 861		9, 538		C)		
	コ	総事	業費(1+2)		63, 847	71, 016		47, 238		C			
	\ 	建	全任	本事業費	(単位:-	千円)	0		29年度特別	定財源包	 各称			
		建設事業	2	9年度まで	での累積	事業費	0	県支	出金					
		業	3	1年度以降	降の事業	費見込	0							

4	<u>-</u> か	くる	U平皮	(平成29年度評価) 刈谷巾事務事	ソート		(様式2)				
		会記	†名			担当部	生活安全部				
L	_	一般	会計	防災備蓄倉庫整備事業			担当課	危機管理課			
	款	Į	頁目	仍久佣 亩后年走佣争未			担当係	防災係			
L	9	Ш,	1 4								
				各視点からの評価			評価の理				
			必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	や襖材の更な	テントやストーブ、ダン 医室などの他、年齢や性別 で図る必要がある。					
ŀ	4		効率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	高い	防止の塗装などのメ	ンテナンスか ラーパネルを	正要新したことにより錆び 「不要となり、耐久性が向 こ設置したことにより、電 さる。			
		D 内 部	妥当性	・市が主体となって実施する べき事業であるか ・総合計画との整合性 など	高い	及ぶと推定されてお 備において、非常に	り、備蓄品の 重要であり、	多影響・被害は市内全域に 分充実などは防災体制の整 第7次刈谷市総合計画で 詳難所の機能の向上を図る			
		評価	施策への	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果 など	高い	女性や育児家庭の 冬季に即した生活用	品·資機材の	デイバシーの確保及び夏・ の備蓄を拡充することは、 で活の改善につなげられる			
	今後の方向性 ■拡充 □現状維持 □改善・効率化 □縮小 □終期設定 □休止・廃止										
計画的に防災備蓄倉庫の整備及び備蓄品の更新を行うとともに、家庭や事業所での非常食や生活必需品の備 ・ 発、地域での防災施設や防災資機材の整備の支援を行う。											

会計名 ・ おうまし										- , ,			
+-	_	会計	ß	方災情	報発信事業	É				担当	-	機管理課	
款	_			711.						担当	16条 危	1機管理係	
9		1	4	/ \ m=									
		総合	計画	分野	福祉安全								
			体系	基本施制									
Р				施策の内						□ □ □ 廿 芍女	±0 > ->	1 (177	1 \ + + +++
^	A 事	[∄	や避難を	を素早く行うこ。 コミュニティ FI	発生時に、市民が とができるよう、 M等により瞬時に	緊急	主たる内容	OKA		緊急地震	ム(Jアラー 速報サービス	
\	業概要	É	的					内容					
計		6	3日/末三1.										
画		賞	関連計										
\vee		ゖ゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙	根拠法:	令									
		文	才象者	市民				事業期間	平月 平月	戊23年	F度 ~	平成29年度	ŧ
		実	施方法	■直		 指定管理 □補助	カ・助り	· 成 □そのf	<u> </u>				
			27	 存度実績		28年度実績		2	9年度実績	書		30年度記	+画
			も 施設 /	〜 のKAT	CH緊 · 防災		282台				接・公共	施設へのJフ	
		急均	也震速幸	设サービス				続	• • • •	4施	施設 続 2施設		
		• 防災	ミラジス	ナ購入	5施設 500台			・公共施設 急地震速				: 旭設への	
	販売 356台						n± (((= >>	c=	7施		+r=u=	2施設	
								・防災ラジ 	才販元	515		ラート新型st ラジオ販売	之后機購入
	В			防災ラ	ジオを世帯等(51	5台)に販売するこ	とがで	きた。					
	事	成	果										
	業			+	o 154 // = 3° ± 45 7	14111 1	1 1814	*/+	n: ## =r &	0 FV A 11	·	1 × -> 4 ÷ /+ + + 1	A=1-1-7 N. =
D	実	=0	985	がある。	の防災プン4 音及	とあわせ、Jアラー	- トか接	を枕ぐさない。	亜難 川寺へ	の案志は	心辰迷報で	一ころ接続でク	快討9 る必安
		ā₹	題										
	績								実績値	古		目標	型店
О				1	指標名称(単位)		27年度	28年		29年度	30年度	32年度
		成果		ラジオ普	及台数累計(台	·)		3, 856		138	4, 653	5, 000	5, 000
\wedge		指標						0,000	''	100	1, 000	0,000	0,000
<u></u>		指標											
実						(29年度末までの	累計)		•	•			
施		他市との 安城市 11,640台 比較検証 知立市 1,976台											
,,,		高浜市 599台					_						
\vee	単位:壬四 27			千円	27年度 (決算)	28年度 (決算)	1	(決算)	30年			29年度	1
	(<u></u>	事業費内部 計 11,4	50, 469 円		
	事業費①		5, 962	8, 985	-	11, 450		7, 008	需用費	4, 9)30, 200 円)41, 120 円		
		財	特定	財源	712	564		1, 030		200	役務費 委託料	1, 8	873, 908 円
	事	源	一般	財源	5, 250	8, 421		10, 420	-(6, 808	使用料及	とび賃借料 1 1	38, 737 円
	職員人件費 ②		3, 917	4, 298		5, 583	2	2, 964	工事請負		166, 504 円		
	ス 総事業費 (①+②) 9,879 13,283					17, 033	ç	9, 972					
	全体事業費(単位:千円) 0					29年度特定財源名称							
	建 29年度までの累積事業費 業 21年度以降の事業券目3					0	雑入		λ)				
		事業 31年度以降の事業費見込				0	(消耗品売上収入)						

4	- り	くろ	U平皮	(平成29年度評価) 刈谷巾事務事	ソート		(様式2)			
		会記	†名			担当部	生活安全部			
	_	一般	会計	防災情報発信事業			担当課	危機管理課		
į	款	I	頁 目	则炎 IH 拟无 ID 爭未			担当係	危機管理係		
	9	<u> </u>	1 4							
				各視点からの評価			評価の理	曲		
			必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	高い	に市民に伝達するた	めの施策であ 的に取り組む	E時の緊急情報をすみやからる。また、防災ガイドのいことのできる災害対策を E図る施策である。		
F	4		効率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	高い	声伝達範囲の影響を	受けにくい。	をと比べて、風雨による音また、設置工事の必要が また、設置工事の必要が はむことのできる施策であ		
E		D 内 部	妥当性 施策への 貢献度	・市が主体となって実施するべき事業であるか・総合計画との整合性 など	高い	なければならない情 る、伝達手段を整備	報であり、第 し情報提供体 は第7次刈谷	「市民にすみやかに伝達し 打次刈谷市総合計画に定め 「制を充実する施策である 市総合計画に定める防災意		
/ ====================================	\	評価		imm ・施策への貢献度 ことにより、 ・目標達成度 高い 提供体制を発		災害発生時σ	がラジオの普及を進める D緊急情報を伝達する情報)。			
今後の方向性 □拡充 ■現状維持 □改善・効率化 □縮小 □終期設定 □休止・廃止										
ſ₫ \				ラジオの計画販売数達成後の、故障等への 多様な手段による情報発信を検討する。	の対応や朝	入者等の新規希望者 の	への対応を検	討する必要がある。		

会計名									(13	• • •			
	会	計名								担	当部 生	E活安全部	
	一船	会計		※宝派:	きトイレス	トットワーク	, # ;	准重業		担	当課 危	6機管理課	
款		項 E	3 2	ベロが	臣 「「レ	トントン	7]圧ノ	医尹木		担	当係 以	5災係	
9		1 4	4										
		松合	計画	分野	福祉安全								
			体系	基本施策	策 防災								
Р		爬來	冲术	施策の内	容災害に強い	いまちづくり							
Г						イレトレーラーを						ファンディン	
						害発生時に被害の ラーを派遣して、			し、 達	トイし	ノトレーラ	一購入資金の)一部を調
L	^					フーを派遣して、 け合いのネットワ				′レトL	ノーラーの	購入	
	А	E	∄			イレ問題を解決す		主				NI 7	
А	事							にる					
	業	_	. h					主たる内容					
1 /		Н	勺										
\land	概												
計	要												
		位 国	関連計	面									
画		置											
\vee		け ↑	艮拠法	כד									
		Ţχ	象者	対象	者を限定せず			事業期間	可 平	成29	年度 ~	平成30年月	芰
		実施	施方法	■直	営 ■委託 □	1指定管理 口補助	り・助原	或 □その	也				
			27	年度実績		28年度実績		2	9年度実	績		30年度記	十画
								・ガバメン				メントクラワ	
								ディングを活用した資金 達の実施			注調 │ ディ │ 品進	ングの寄附す	者への返礼
								ほの天心				= レトレーラ-	-の購入
					-						・けん	/引車両の改造	告
												[のけん引免詞	
											100 火	イベントにつ	(合宪
	В			F 0 0 7		· バメントクラウドフ	1-1	ニハガモエ	田 + 安学	↓ 芦 佳 <i>士</i>	<u> </u>	7. 日播館 <i>生</i>	1.同で実践を
		Et;	果		ヮロを日標に、ノ とができた。	ハメントクラフトン	・アファ	「イングを冶)	Hした奇阶	一秀朱で	170/22	つ、日保領で-	上凹の 台門 で
	事	190	*										
	業			トイレ	トレーラーの運用	 方法等について、先	に道入	た静岡県	富十市の別	ご況を参	老に検討し	ていく必要がお	ある.
D	実	≣ ⊞	題	, , , ,	, v , v, e, i	17174 (1-20 (1)	,,,,	(0/28)14//(H T (1,00)	(70 6 5	7,1-12,110	(1,2,2,7,1	., 0
		<u>□</u> *											
	績								実績	店		目標	=店
0				į	指標名称(単位)		27年度	28年		29年度	30年度	32年度
		活動	防災	訓練等で	の啓発回数(回	1)		乙十八	204			1	
\wedge		指標		CH/11/2K 13	*********	•				_	_	l	4
		活動											
実		指標		- の事	業に全国で知る	りて取り組んだのが	《宣十	<u> </u> 古で 太古	<u> </u> ナゥ釆日	である	- 今のと	 - ス州 <i>I-</i> 取り	組んでいる
		他市	との	自治体は		プ C 4X ラ 小正/U/こ0//).田工	111 () 4111	19 7 田口	CWS	, 70,20		神でんでいる
施						度中にトイレトレ-	-ラー	を購入して	いる。				
					27年度	28年度	2	9年度	301	ŦĖ		29年度	
\vee		È	単位:	千円	(決算)	(決算)		決算)	(予算			事業費内部	7
		事業費(1)		0			893	(3) 9	0			393, 419 円	
)	- 1	尹未只					000			委託料	8	393, 419 円
	С	財	特定	財源	0	0		0		0			
	事	源	—————————————————————————————————————	 別源	0	0		893		0	1		
	業				_						-		
	Г	職	員人件	費 ②	0	0		2, 326		1, 560			
			0	0		3, 219		1, 560					
	ス		一		(単位・壬四) 	0			つままた こうしゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅうしゅう しゅう	新	1		
	全体事業費(単位:千円)			0	•	とコ牛皮村	<u>作的</u> 综合	J/J/	-				
	建 29年度までの累積事業 業 31年度以降の事業費目			での累積事業費	0								
		事業 31年度以降の事業費見込			0								

	<i>></i>		1/2		30.62.03	- X 0 1 1 III 2	<u> </u>		(18)=12)
	会	計名						担当部	生活安全部
	一般	会計	†	災害派遣トイレ	ネットワ.	ク#	准 重業	担当課	危機管理課
款	7 :	項		火口が追いした	トノトノ	ノ1圧	些	担当係	防災係
9		1	4						
				各視点からの記	平価			評価の理	l a
С		必	要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である		高い		想されるため	ではトイレの数が絶対的)、災害時のトイレ問題を
Н		効	率性	・コストの節減、費用対 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	対効果	高い	とで助け合いのネッ	5ーを1台ずつ所有するこ 情築され、被災した場合に 2接を期待できるため。	
E C	D 内 部	妥	当性	・市が主体となって実施がき事業であるか・総合計画との整合性		普通	全国の自治体との め、市が主体となっ		rを構築するものであるた fものである。
K へ 評	評価		献度	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効!	果 など	普通	災害時のトイレ不 に強いまちづくりに		5有効な手段であり、災害 つである。
				今後の方向性	□拡充	■現状維持	・ 口改善・効率化	□縮小 □終	期設定 口休止・廃止
一			今後は	は、この事業を全国に拡げ	ていくため、	災害時相互	[応援協定締結先の市	町村等へ参加	を呼び掛けていく。

		\cup \neg	<u>^</u> `	1 // 2 0	1,201,007,3	口作手奶手术们	- ш	<u>'</u>				(15.	
		計名								担当		活安全部	
	_	会計	t	地域防2	災リーダー	-				担当		機管理課	
款				(D. 24 14.)	~ , ,	174 J 212				担当	6条 危	:機管理係	
9		1	4	/ \田マ	두시호스								
		総合	計画	分野	福祉安全								
		施策	極系	基本施制		- - - - - - - - - -							
Р				施策の内		[≀] 局疡 申や防災意識の高:	坦を	防災リーダー養成講座(4日間)					
				地域に広	ばんため、平常	時や災害発生時	に自		〇防	災リー	ダーの役割	割	
L				主的な関	5災活動ができる	る人材を育成する	防災			災害時要配慮者について 災害時の心のケアについて			
	А			リーター		崖し、地域の防災:	カの	主			心のケア! 対策につし		
А	事			32,000	10 0			たっ	〇家	具転倒	防止につい	ハて	
	業							主たる内容			営ゲーム 訓練 (D		
Ν		١	的					容		ㅁ囜ㅗ	訓除(ロ	I G)	
\wedge	概												
計	要												
		位	 関連計	画 刈谷	市地域防災計画								
画		位置づけ	根拠法	· 수									
\vee		.,						古光中日	B 77.5	t 0 4 5	- -		
			対象者	市民				事業期間		戈2 4 年	F及 ~		
		実	施方法		営 ■委託 □	指定管理 口補助	・助原						
		PL- /		7年度実績		28年度実績		9年度実統		mL ///	30年度記		
				ダー養成講 66人		Jーダー養成講座 構者 81人		・防災リー 受講者		講坐		リーダー養尿 講者 69人	艾講 坐
				64人		了者 76人		修了者				了者 69人	
	В			r+≪ 11		こ育成するため、各	# IZ 4	この選撃を制	生幸」 ナナ	<u> </u>	1 口門の誰	<u> </u>	巫 譁孝∆딃
		E,	丈果			〜 同成りるため、台 ある全講座の7割を						坐を開催した。	文碑有百訂
	事	15	V										
	業			修了者が	が長期間活動する	ための支援として、	アップのため	りに行うフ	オローフ	アップ講座の	の内容の充実だ	が望まれてい	
D	実	語	課題	る。									
	績												
					指標名称(単位))			実績値	直		目標	
0		\T =1	BL.					27年度	28年	度 2	29年度	30年度	32年度
\wedge		活動 指標			養成講座修了者。 了者33人含む)	累計(人)		260		336	416	485	623
/ \					1400八日七/								
実		指標											
		他市	ことの										
施			検証										
-					27年度	28年度	2	9年度	30年	度		29年度	
\vee			単位:	干円	(決算)	(決算)		決算)	(予算			事業費内訴	}
		事業費①		195	193		334		378			33,528 円	
	С				0	0		0			報償費 需用費		232,000 円 91,928 円
	事	財			0	0		0		0		び賃借料	9,600円
		源	——舟	段財源	195	193		334		378			
	業	職員人件費②			3, 917	3, 908		4, 420	5	5, 226			
	\Box			(1)+(2)	4, 112	4, 101		4. 754		5, 604			
	ス	11000000000000000000000000000000000000			·			,		,			
	7	建	全	体事業費((単位:千円)	0	4	29年度特別	定財源名和	尔			
		建設事業	2	9年度まで	での累積事業費	0							
		業	3	1年度以際	 『の事業費見込	0							
			1 ~	1 1/32/07/19-	デジテネスプルと	ľ							

会計名											担当	当部 生	E活安全部	
	_	会計] :i	肖防団	軍党国	巨業					担当		5機管理課	
款		項 目		10) LEI 7	Œ D 7						担当	6係 [5	5災係	
9		1 2		() m7		1 4								
		総合言	計画	分野		业安全								
		施策体	本系	基本施制施策の内		_で 炎体制の	 女史							
Р							元矣 団結力を高め、i	消防		〇消防	団活動	服等消耗	 品の購入	
				団活動の			四4000 610000	נפו נו				活動の委		
L														
	А	Ħ							主					
А	事								にる					
Ν	業	约	1						主たる内容					
	概	נט	,						0					
/\	要													
計	委													
画		賞 ——	連計											
\vee		月 根	拠法	令										
		対	象者	消防	団員				事業期間			~		
		実施	拉方法	■直	営 口委	話 口打		・助成	口その他	也 也				
			27	年度実績			28年度実績		29	9年度実績	責		30年度記	十画
		• 消防					活動支援		· 消防団活動支援 · 消防団活動支援					
				协服等購入 東活動委託			∄活動服等購入 ∄訓練活動委託		消防団活			・消防	,团活動服等 ,団訓練活動。	再人 委託
	В			W. T. T.	。 マモレナ -	+ 12 1 E		**/**						
		成身	₽	消防団()活動を2	又抜し、凹	員の活動服などを	金伽した	- 0					
	事	1947	~											
	業			市民だ。	よりや成ん	人式等での)啓発活動を行って	いるが、	団員数は後	余々に減少	しており	J、啓発活	動や勧誘等を。	より活発に行
D	実	課是	夏	う必要がな	ある。									
	績													
0					指標名称	(単位)				実績値				票値
			ı		0120013	(i=)			27年度	28年	度 2	29年度	30年度	32年度
\wedge		指標												
, ,														
実		指標												
		他市と												
施		比較植												
. ,		٠	۵ <i>۱</i> ÷ ۰	T M	27	年度	28年度	29	年度	30年	度		29年度	
V			911/1. 十 日 1			算)	(決算)		(算)	(予算			事業費内部	
		事	事業費①			18, 310	20, 947		21, 566	23	3, 906			565, 798 円 020, 818 円
	С	D+	4++			0	0		0		0	委託料	16, 2	295, 500 円
	事		特定財源									備品購入	人費 2	249, 480 円
	業	源 一般財源			18, 310	20, 947		21, 566	23	3, 906				
		職員人件費②			1, 175	1, 172		5, 040	4	1, 290				
		□ 総事業費 (①+②) 19				19, 485	22, 119		26, 606	28	3, 196			
	人				0	2	9年度特別							
								<u> </u>		J				
		建 29年度までの累積事業 業 21年度以降の事業事具					0							
		業 31年度以降の事業費				費見込	0							

_	v	O - 1.	~ \	1 // 2 0		ш/ / Э С		1 IW >					(13	• • •
会計名												部	E活安全部	
	一般	会計		分団詰	正色形	車車					担当	課	5機管理課	
款		項 E		기메마	끼담된	生中木	;				担当	係り	5災係	
9		1 2	2											
		総合	計画	分野	福祉	业安全								
		施策		基本施策	策 防災	<u>ب</u>								
Р		וששוו	インバ	施策の内		炎体制の								
						守管理を を整備す	·行い、消防団員: ·る。	が活		〇分団	詰所火災	災保険料		
니	٨												に関する費用 関する費用	1
^	Α	E	3						主			水道使用		
\cap	事								主たる内容					
Ν	業	é:	j						容					
\wedge	概													
計	要													
		位]連計i	面										
画		置 —	製拠法:											
\vee			象者	消防					事業期間	坦		~		
						==+		h 04-						
		美加	包含			≥話 □兆	旨定管理 □補助	リ・助原			·±		0.0 F.F.	ı.
		. 公田		在度実績 光熱水費		,公田村	28年度実績		• 分団詰所	9年度実施		,公员	30年度記	
		• 分団	詰所り	火災保険料		• 分団語	5所火災保険料		• 分団詰所	火災保険	食料			
				争化槽清掃 F水道使用			5所浄化槽清掃 5所下水道使用料		・分団詰所 ・分団詰所]詰所浄化槽》]詰所下水道(
		/J 14	пцілі	1 水连灰/1.	וייין	77 🖂 🖫	加工水道区加州		7) [2] [1] [1]	1	71147			X/1347
	В			分団詰用	听の保守管	- 管理を適正	Eに行った。							
	事	成	果											
	業			声はより	少声上の「	-	ᅲ	5 + 1A=1	L+ 7 2 = 18 -	L 7 + 4	₩ + 00	00左座	て土状の0笠町	******
D	実	課	9古				₹換するなど、節電 ♂団詰所が4箇所あ [∞]						で不追切2固別	を 更新 した
	績	祛	区											
	禎					- (>\(\)				実績個	直			票值
0				ł	省標 名称	(単位)		İ	27年度	28年		9年度	30年度	32年度
٨		+12+亜												
\wedge		指標												
実		指標		Г										
		他市	との											
施		比較												
-			V /-!		27	年度	28年度	2	9年度	30年	E度		29年度	
\vee		È	単位:	十円		算)	(決算)		決算)	(予算			事業費内部	7
		哥	事業費(1)			26, 635	1, 661		1, 998		2, 151			997, 697 円
	С				2	2		2		2	需用費 役務費	2	396, 726 円 267, 214 円	
	事		A								委詞		うな なび賃借料 1	55,736 円 78 021 円
	業	源一般財源				26, 633	1, 659		1, 996		2, 149	火川が	えい 貝旧竹	170, 021
	未	職員人件費 ② 1 				1, 175	1, 172		1, 861		1, 404			
	ス 総事業費 (1+2) 27,810					2, 833	3, 859 3, 555							
	全体事業費(単位:千円) 0					29年度特定財源名称								
	建設 29年度までの累積事業費 第 31年度以降の事業費員込						0	0 行政財産目的外使用料						
		業	3	 1 年度以降	4の事業	費見込	0							

	•	\cup \top	^ `	1 // 2 0		ш, , <u>э</u> с		- ш -					(13	(-1)
		計名									担当		E活安全部	
	_	会計	:	肖防車等	车告证	車業					担当	-	5機管理課	
款		項 [1 '	HM T .	寸后左	±尹木					担当	係	5災係	
9		1	2											
		総合	計画	分野	福祉	业安全								
			体系	基本施策	策 防災	<u>ب</u>								
Р			. I. T. ZIX	施策の内		災体制の						_		
L A Z <	A 事 業 概 要		∃				び資器材等の維 の充実を目指す。		主たる内容	〇ポン 〇ポン 〇ポン	/プ車燃 /プ車車	料に関す 険等修繕 検手数料 険料	に関する費用	
計	女													
画		位置づけ	関連計	曲										
\vee		つ け 村	艮拠法	令										
·		Ż	象者	消防	団員				事業期間	9		~		
			 施方法	■直				h • 月力点	L □そのf	hi.				
		<i>)</i> (1		7年度実績			28年度実績	3 29312		9年度実	絡書		30年度記	十面
		・ポン		肖耗品購入		・ポンフ	車消耗品購入		・ポンプ車		・ポン	プ車消耗品類		
		・ポン	プ車点	然料費 車検等修繕		・ポンフ	『車燃料費 『車車検等修繕料		・ポンプ車 ・ポンプ車	燃料費		・ポン	・プ車燃料費 ・プ車車検等(
	В						実施し、消防団が			プ車の安全	≿な運行か	べきた。	また、定期的Ⅰ	こ消防ポンプ
	事業	成	果				活動を適切に行う							
	実績	課	題	消防団名	各分団に対	対して、消	肖防ポンプ車の安全	な運行	や資器材の道	適切な使用	を継続し	て指導す	る。 -	
0				į	指標名称	(単位)				実績				票値
									27年度	28年	度 2	9年度	30年度	32年度
\wedge		指標												
実		指標												
施			との検証											
\		<u>i</u>	単位:	千円		年度	28年度(決算)		9年度 決算)	30年(予算			29年度	7
		事業費①				2, 863	3, 430		3, 863		4, 287		計 3, 8	862,894 円
	С	財]]]]]		94	93		80		285	需用費 役務費 備品購 <i>7</i>	(D57, 677 円 682, 497 円 792, 720 円
	事業	源 一般財源			2, 769	3, 337		3, 783		4, 002	公課費		330,000 円	
	業コ	職員人件費 ② 1,175				1, 172		1, 163		390				
	ス 総事業費 (1+2) 4,038 4,602						5, 026		4, 677					
	全体事業費(単位:千円) 0 2					29年度特定財源名称								
		建設 29年度までの累積事業費 業 21年度以降の東業费目2							0 自動車事故共済保険金					
		業	3	1 年度以降	4の事業	費見込	0							

		,		T 13/2 0 -	十/又。丁	一一 イン・コロ	可以手切手术可		<u> </u>				(13	(IVI)
	会	計名									担	当部	生活安全部	
	一船	设会計		災害対策	车件刊	田車業					担	当課	危機管理課	
款		項	a	人口为	水白り	土中木					担	当係	防災係	
9		1	4											
		纵	×≅∔imi	分野	福神	业安全								
			計画	基本施制	た 防犯									
Р			体系	施策の内	容防	災体制の	 充実							
L	А	[3	計画的に	iえて、 □更新し	備蓄倉庫 、資器材	内の非常食についの管理等を行い、 等での生活を維持	災	主	用 〇備 〇備 〇使	蓄倉庫 蓄倉庫 番倉庫	電気料 修繕料 毛布洗濯料	アルファ米等に	関する費
A N 小 計	事 業 概 要		30						主たる内容	O浄;	水装置:	保守点検	委託料	
画		位置	関連計	画 刈谷	市地域	防災計画								
		ゔ	 根拠法	· 介										
\vee		.,							- ₩#08	9				
		Х	才象者	市民					事業期間			~	•	
		実	施方法	■直	営■季	託 口指	旨定管理 口補助	・助原	或 □その他	<u>b</u>				
			27	7年度実績			28年度実績		29	年度実	[績		30年度記	計画
		アルフ ・備著 ・浄オ	ファ米 を を を を を を を を を で で を を で で を を で に で に で に で に で に で に で に で に で に の に る に の に る 。 に る 。 に る に る に る に る に る に る 。 に	水・クラッ 等の更新 電気点点 保 で で の で の で の で の で の で の で の で の で の	入	アルファ ・備蓄倉 ・浄水装 ・使用済	は(水・クラッカ ・米等)更新購入 は庫電気料 設置保守点検 所み毛布クリーニ は等廃棄物運搬処	ング	・備蓄品 (アルフス・ ・備蓄 ア 米 ・ 情水 装置 ・ 浄 田 済み・ ・ 保 存 食 等 が	等)更新 電気料 呆守点材 毛布ク!	新購入 食 リーニ:	ア・向・・・	蓄品 ・クラス マイス ・クラス マイス ・ ファ 電 番 に 来 者 に 素 の は で ま で は で ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま で	新購入 ・乳幼児) _倹 リーニング
	B 事 業	凤	· 集 ———	理すること	とができた 食料等の(た。 備蓄量を計	・ラッカー・アルフ ・カッカー・アルフ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ アルフ	り、今	*後の更新計画	を適切	に執行す	[†] るととも1	に、保存期限等が	が過ぎる備蓄
	実績	課	題	品の処遇! 要がある。		検討する必	多要がある。また、	購入し	.てから相当 <i>0</i>	年数が	経った資	登機材もあ	るので、更新等 [:] 	も検討する必
				‡		、(単位)				実績				票値
Ο				,					27年度			29年度	30年度	32年度
\wedge		指標												
/ \		1日1示												
実		指標	: iとの											
施			検証		0.7	左连	0.0左座	0	0.仁臣	2.0	左在		0.0左连	
\vee			単位:	千円		年度 !算)	28年度 (決算)		9年度 決算)	30			29年度 事業費内部	7
			中 类 垂	<u> </u>			4, 026							751, 121 円
	_		事業費			4, 191	4, 020		7, 751		19, 294	_」 帯用負	6, 4	411,606 円
	С	財 特定知源				0	0		0					409,905 円 451,008 円
	事	源 一般財源				4, 191	4, 026		7, 751		委詞 		及び賃借料	3,402 円
	業「			費 ②		5, 092	7, 424		10, 313		13, 883	┦ 備品購	5人 費 4	475, 200 円
	ス 総事業費 (①+②) 9,283					11, 450		18, 064	;	33, 177	1			
	全体事業費(単位:千円)						0		29年度特別	2財源名	3称			
		建設事業	2	9年度まで	の累積	事業費	0							
	31年度以降の事業費見						0							

												(15	,		
	会	計名								担	当部	生活安全部			
	一船	会計		た油市	如广城浦人	分担事業	(1	高奴弗)		担	当課 1	仓機管理課			
款		項 E	1	人用果	即四以连口	刀担爭未	(大)	世社 其 /		担	当係	 防災係			
9		1 1													
		//\ A	= 1	分野	計画推進										
		総合		基本施筑											
		施策	体系	施策の内		 広域連携の推進									
Р						以で行うことによ	: 1)		〇衣浦	東部「	た域連合消	前局の共通経	発力の分		
					め率化を図る。	× (1) / = = 1=0	• / •		担金		4-20.	1 103 1-3 42 7 (202 113	13071		
L															
	Α	E	3					主							
Α	事	_	_					た							
								主たる内容							
Ν	業	É'	þ					容							
^	概														
\wedge															
計	要														
画		监 □ □	りゅう りょう りょう りょう りょう かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう しゅう かいしゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう	画											
		位置づけ相	見拠法:	슈											
\vee					ま如よけまり			₼₩ ₩	B 177.	+ 4 -	<i>F</i> #				
		ΧЛ	象者		東部広域連合			事業期間		戊15	年度 ~ ————				
		実施	拖方法	口直	営 口委託 口打	指定管理 □補助・助成 ■その他									
				7年度実績		28年度実績			9年度実統			30年度記			
				或連合分担		『広域連合分担金		衣浦東部広		担金		東部広域連合名	分担金		
		(共通	経費)		(共通総	圣 費)		(共通経費)		(共道	通経費)			
	В			737 BT 386 2	75 O = 1 = 1	光 花の七寸 // 丑 4 //	*.l. /// 15	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	+ 88 6- 6- 1						
		_15	—	消防業績	務の <u>仏</u> 攻化により、	業務の効率化及び	火災や	救急出動の問	き 間 短 稲 か	凶られ	<i>l7</i> ≤。				
	事	成	果												
	業														
_	実		P.K												
		課	趄												
	績									_			T (-		
0				1	指標名称 (単位)		-	0.7.5	実績個		0.0 = ===	目標			
			1					27年度	28年	-	29年度	30年度	32年度		
\wedge		指標													
, \		1017	1						1			1			
実		指標		•											
~		₩±	L M												
施		他市比較													
ມເຊ		<i>V</i> 0+X						_			_				
\vee		È	単位:	壬円	27年度	28年度		9年度	30年			29年度			
V			- 1		(決算)	(決算)	(決算)	(予算	<u> </u>		事業費内部			
		Ę	事業費	1	1, 171, 278	1, 295, 687	1,	, 245, 106	1, 310	6, 195		合計 1,245,1 、補助及び	105, 698 円		
	С		特定財源		0			0		0	」 ^{艮担亚·} 文付金		105, 698 円		
	#	財	14 FF		U	0		U				, ,	,		
	事	源	一般	別源	1, 171, 278	1, 295, 687	1,	, 245, 106	1, 316	6, 195					
	業	11並4 5	= 1 /#	# O	0	0		210		212	1				
		期号	₹八計	費 ②	0	U		310		312					
	ス	総事業費 (①+②) 1 17		1, 171, 278	1, 295, 687	1,	, 245, 416	1, 316	5, 507						
		ス 全体事業費(単位:千			(単位:千円)	0			定財源名和						
	全 29年度までの累積事業														
		事	-			0									
		未	3	1年度以降	降の事業費見込	0									

. ,,		,	/2 \	1 // 2 0		, , , , ,		тш >						(15.	2417	
	会	計名									担	当部	生	活安全部		
	一般	2会計	· -	大:: 古:		古人	乙扣車業	/ ₩ X	油奴弗)		担	当課	危	機管理課		
款		項	1	以用果	可が対対	里口	分担事業	(半1	出 在頁)		担	当係	防	 災係		
9		1	1													
				分野	計画拍	推進							<u> </u>			
			画信	基本施策												
		施第	6体系	施策の内			 広域連携の推進									
Р							或で行うことによ	: IJ ,		〇衣	浦東部	広域連合	消消	方局の常備消	防にかか	
					か率化を図			• •						方署管内)の		
L																
	А		B						主							
А	事		_						た。							
									主たる内容							
Ν	業		的						容							
\wedge	概															
	要															
計	^		BB\±=1	<u></u>												
画		賞 —	関連計													
\vee		ゖ	根拠法	令												
v		Ż	过象者	市民					事業期間	■ ∓	7成15	 5 年度	~			
		重	施方法	口直					」 或 ■そのf	tı L						
				7年度実績		, L	□指定管理 □補助・助成 ■その他 28年度実績 29年度				1000年			30年度計	上面	
		大油		叶及美 模 或連合分担		油市의	区域連合分担金		衣浦東部広			大:	古市:	部広域連合分		
			₹매ळ* !経費)	炙连口刀 15		/m/朱山 単独経			m 未 独紹		기마파					
			龙27年 月				3年度】		【平成29年		-m -th		【平成30年度】 ・消火栓維持管理費			
		• >	肖火栓和	維持管理費 2,69		・消火	火栓維持管理費 2,720基・消火栓維持管理費 2,733基						• 消		里實 , 749基	
		• }	肖火栓詞		26基	・消火	、 27. 27. 27. 27. 27. 3		・消火栓		-, 730 <u>率</u> 40基		• 消	火栓設置	50基	
														火水槽撤去	1基	
	В			消防業績	努の広域化に	こより、	業務の効率化及び	火災や	救急出動の	詩間短縮	が図ら∤	た。				
	事	Þ	果													
	業															
	実															
		₿	果題													
	績									 (+ 1-4-				T 1-1-	
0				1	指標名称 (単位)		-	0.7.5	実績		0.0 =		目標		
									27年度	28	29年	吳	30年度	32年度		
\wedge		指標	<u> </u>													
													1			
実		指標	Ę													
		他市	5との													
施			校検証													
					27年	r i	28年度	2	9年度	20	年度			29年度		
\vee			単位:	千円	(決算		(決算)		決算)		"年 算)			事業費内訴)	
			()			, 250	61, 691		67, 046		86, 139			·計 67,0	46, 030 円	
	С		事業費(1)		,,,							┤ 复担		補助及び 67.0	946, 030 円	
		財	特定財源			0	0		0		0		ग्र	07,0	,-tu, usu [7]	
	事	源	一般	 段財源	75,	, 250	61, 691		67, 046		86, 139	7				
	業					0		210		210	\dashv					
	\Box	職員人件費②				0	0		310		312	4				
	ス	総事業費 (①+②)				, 250	61, 691		67, 356		86, 451					
	全体事業費(単位:千日				円)	0	4	29年度特別	定財源名	3称						
		建 29年度までの累積事業 業 31年度以降の事業費目					0									
		事業31年度以降の事				見込	0									

	会	計名									担	当部	生活安全部	
	一般	会計] ,	た油車:	如戊甘药	由合く	分担事業	(畄)	山級毒)			当課	危機管理課	
款		項目		八川木	11/12736	E ロ /	力但事未	\ T 1	工性 貝 /		担	当係	防災係	
9	Ц	1 2		() ==										
		総合言	十画	分野	計画推									
		施策体	本系	基本施制施策の内			 ば域連携の推進							
Р							手を負担し、消	 防力		衣浦東	部広均	或連合消	防局の非常備消	 肖防分(消
				の強化を						防団に	係る記	費用)の		
L	٨											員報酬 員退職報	僧金	
Α	Α								主				当て等に関する	費用
	事								主たる内容					
Ν	業	的							N 容					
\wedge	概													
	要													
計		位問	 連計i	面										
画		道												
\vee		.,	!拠法:								.			
			象者	消防					事業期間		或 15	年度 ~		
		実施	方法		営□委託	委託 □指定管理 □補助・助成 ■その他								
		大法市		在度実績 域連合分担	A to		28年度実績 広域連合分担金		<u>29</u> 衣浦東部広	9年度実統		- 	30年度記 東部広域連合領	
		公用果 (単独)		以连百万担		用果可加 単独経費			ὰ涌果部丛。 (単独経費		担並		東部仏域建合) (独経費)	7.担並
	В			消防団	<u> </u>	動費等を	を負担し、消防団	<u> </u> の活動	に対し適切な	な報酬等の	支給が	 ヾできた。		
	事	成男	₽											
	業													
				団員数が	が減少してい	るので、	市や各分団等で	協力し	て団員募集る	を行う必要	がある	·) 。		
	実	課是												
	績									中生	古			票値
0				ŧ	旨標名称(自	単位)			27年度	実績(29年度		32年度
									乙十八	204	1X	20+13	して十尺	して千皮
\land		指標												
#		指標												
実			- 0							•			•	
施		他市と 比較を												
					075		0.0.5		0.75	0.05	- c+-		0.0.5	_
\vee		単	单位:	千円	27年 (決算)		28年度 (決算)		9年度 決算)	30年			29年度 事業費内部	,
			業費	<u> </u>		376	37, 334	(38, 453), 262			153,070 円
	С	#			·							負担金 交付金	き、補助及び 20 /	153, 070 円
		財 特定財源		財源	6,	941	5, 066		7, 721		7, 721	ַ אויאַ	₹ 30, ²	100, 070
	事	源	一般	財源	34,	435	32, 268		30, 732	42	2, 541			
	業		人仕	費 ②		0	0		310		312	1		
	\supset						-					-		
	ス	総事業	費(1+2)	41,	376	37, 334		38, 763	50	0, 574			
	+	7=1	全任	本事業費	(単位:千円	3)	0	2	29年度特別	定財源名	称			
		建設事業	29	9年度まで					消防団員退職報償金 					
		事業				☆(関連来員 0								
	業 3			T 年度以降	の事業費用	弘	0							